



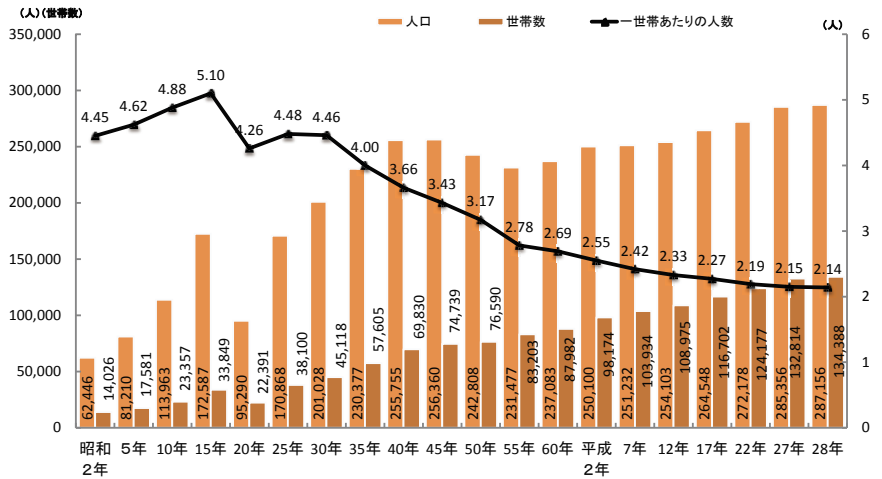
1 人口の動向

● 人口及び世帯数の推移

戦後、増え続けていた人口は昭和43年7月の260,777人をピークに一時減少し、昭和56年4月には229,945人と落ち込みましたが、その後は緩やかな増加が続いています。一方、世帯数は年々増加しています。

平成28年10月1日現在、鶴見区の人口は287,156人であり、世帯数は134,388世帯となっています。

※国勢調査の結果数値（各年10月1日現在）、昭和2年は12月31日現在



● 人口増減・社会増減・自然増減の推移

鶴見区の人口は、増減を繰り返しながら推移しています。昭和40年代後半に、転出者数が転入者数を上回ったこと（社会減）により、人口が大きく減少した時期がありました。その後、昭和50年代後半から人口が増加したものの、いわゆるバブル期を経て再び社会減の傾向が続きましたが、平成12年からは社会増に転じ、近年は比較的安定した数で増加しています。

資料：横浜市の人口 人口動態と年齢別人口

